

長野原町広域協定

長野原町・中間農業地域

(地区概要)

- 本地域は、群馬県北西部の長野原町に位置し、北部は中山間傾斜地帯の水田地域、南部は浅間高原地帯であり高原野菜と酪農の産地となっている。
- 施設は水利組合を中心に地元住民が協力して維持管理を行ってきたが、高齢化、過疎化、混住化に伴い活動の継続が困難となっている。
- そのような中で、町内の活動していた組織が合併し、広域活動組織として立ち上げ、課題解決に向けて意欲的に取り組んでいる。

【地区概要】

・取組面積	367ha (田11ha、畑355ha)
・資源量	水路 40.1km 農道 32.4km ため池 3箇所
・主な構成員	水利組合(2)、自治会(4)、消防団(3)、幼稚園、小学校、ホタル保全会(2)
・交付金	(農地/共同) 1,079万円 (長寿命化) 714万円

推薦項目

<input type="checkbox"/> 子供の参画	<input type="checkbox"/> 女性の参画
<input checked="" type="checkbox"/> 学校と連携	<input type="checkbox"/> 地域交流
<input checked="" type="checkbox"/> 遊休農地解消	<input checked="" type="checkbox"/> 環境保全
<input type="checkbox"/> 広報	<input type="checkbox"/> 参加率
<input checked="" type="checkbox"/> 事務	<input type="checkbox"/> 工事

取組内容

- ・小学校と連携し、遊休農地で稲作体験を実施し、体験後は、試食会を兼ねた学習報告会、農業用水学習会を実施している。
- ・ホタルの保全活動を実施し、啓発用看板を作成して広報につとめている。
- ・広域化に伴い、事務負担の軽減を図るため、事務員を雇っている。

取組の効果

- ・子供のみならず保護者についても、農業用水や稲作を含めた農業を見つめ直す機会になっている。
- ・ホタルの鑑賞会を実施し、地元以外からも多くの観光客が訪れている。
- ・新規の取組み地区は既存地区を手本として、円滑に活動ができています。



草刈り



通水点検



稲作体験



農業用水学習会



運営委員会

事務員の募集チラシ

